



POPPINS GROUP NEWS

第19号 | 2021年夏

会長挨拶

ポピンズは設立以来、働く女性の支援をミッションとし、昨年日本初のSDGs-IPOとして東証一部に上場しました。これはSDGsの視点で女性の「育児や介護」という社会的な課題に取り組んできた証です。国連が定めたSDGsの項目のうち、ポピンズは4番の「質の高い教育をみんなに」、5番の「ジェンダー平等を実現しよう」、8番の「働きがいも経済成長も」を経営の中心にしています。

さらに新規事業として今年6月には不妊予防のPoppins i-ce (ポピンズアイス)のサイトを開設しました。「不妊治療」の前に「不妊予防」がある、ということを知られていません。ポピンズアイスを通して「不妊予防」を日本中の女性にお伝えし、少子化STOP!産みたい時に産める社会の実現を目指してまいります。



株式会社
ポピンズホールディングス
代表取締役会長

中村 紀子

会社分割に関するお知らせ

コーポレート

株式会社ポピンズホールディングスでは、2021年7月1日に事業の更なる発展を目的として、子会社である株式会社ポピンズが行なっている事業を、3つのセグメント(エデュケア事業、在宅サービス事業、その他事業)に分け、それぞれを会社として設立させる組織編成を実施いたしました。

株式会社ポピンズは、会社分割(新設分割)により、新たに「株式会社ポピンズファミリーケア」に在宅サー

ビス事業(ナニーサービス、シルバーケアサービス)および芦屋サロン(高齢者向けデイサービス施設)運営事業を、また「株式会社ポピンズプロフェッショナル」に教育研修・調査・コンサルティング事業を、それぞれ承継いたしました。新体制のもと、従業員一同、努力研鑽してゆく所存でありますので、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新事業をスタート。 「Poppins i-ce」を開設

プロジェクト

少子化STOP!「産みたいときに産める社会の実現」を目指し、不妊予防の正しい知識を啓発するための国内初となる不妊予防情報サイト「Poppins i-ce (ポピンズアイス)」を6月22日に立ち上げました。

女性の晩婚化や出生率の低下を

踏まえ「産みたいときに産める社会の実現」を目指し、出産後の保育支援のみならず、出産前からの悩みや課題に寄り添い、女性の可能性を広げ、妊娠前から出産後まで切れ目ないサポートで社会課題解決に挑みます。



「Poppins i-ce」(ポピンズアイス) <https://poppins-ice.com>

創立34周年記念イベントを開催 「上場の鐘を鳴らそう！」

コーポレート

昨年12月の東証一部上場の記念すべきセレモニーは、新型コロナウイルス拡大のため、立ち会える人数に制限がございました。

そのため、創立記念日に上場の鐘と木づちをお借りし、象徴的なセレモニーを再現。社員一同で喜びを分か

ち合うと共に、日本を代表するSDGs企業として成長してゆくことを心に誓いました。全社員約5000人に記念品として、ポピンズのシンボルマークの刻印入りどら焼きとオリジナルマスクが配られました。

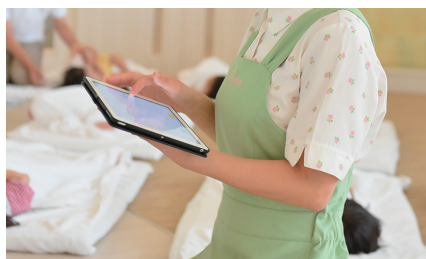


DXによる保育負荷の軽減

ポピンズ

「安い、きつい、長い」などといわれてきた保育士の処遇改善に向け、DXを通じたスタッフの労働負荷の軽減に取り組んでいるポピンズ。今年1月より自社開発アプリ「ポピンズメモリー」に株式会社hugmoの「hugsafetyスマート検温サービス」をシステム連携させた結果、導入した110の施設にて年間約240日分(5754時間)もの業務削減が見込まれることが分かりました。こうしたDXによる保育負荷の軽減は、機

械には代替できない温もりのあるサービスに転換。お子様をより安全にお預かりし、ぬくもりのある質の高い時間を過ごすことに役立ててまいります。



ポピンズの 保育士が ワクチン接種の対象に

ポピンズ

政府の職域単位でのワクチン接種に全面協力を行った伊藤忠商事株式会社様が、社員、グループ社員、東京本社ビルの受付・警備等の委託先社員に加え、ポピンズの保育士約1500人をワクチン接種対象に含めてくださいました。ポピンズは、2010年4月より伊藤忠商事の委託先として事業所内保育所を運営することで働く保護者を支援。

今回、この職域でのワクチン接種に当社保育士が含まれたことで本取り組みがメディアで大きく報道され注目を集めたことにより、「エッセンシャルワーカーである保育士を優先的に接種すべき」という考えが広がり、多くの自治体で余剰ワクチン等の優先接種者の対象に保育士が含まれる動きが加速いたしました。



ポピンズ寄付講座(保育マネジメント講座)をお茶の水女子大学大学院に設置

プロフェッショナル

「人材不足」と「質の底上げ」という課題解決の一つの手立てとして、保育士の人材育成を担う施設長ら管理職の「マネジメント力」の向上が急務とされている保育現場。

かねてより「現職保育士が大学院で学べる環境作り」に尽力してきたポピンズは、2021年4月より日本の幼児教育研究のエキスパート校であるお茶の水女子大学大学院の中に寄付講座を開講いたしました。そして今年、本講座を受講するため、ポピンズの保育士(施設長)1名が入学試験に見事合格しました。今後は、リカレント教育の推進として現職保育士の受講支援や、当社が持つ

様々なリレーションを生かして最先端の乳幼児教育現場の視察研修やフィールド実習といった実践で学ぶことのできる場の提供などを検討しています。

本活動を通して、一人でも多くの保育士が高度な専門の学びに関心をもち、保育業界全体の質の向上につながることを願います。



ポピンズナーサリースクール新規開園情報

ポピンズ

2021年2月以降3園開園し、ポピンズが運営している施設は326施設となりました。

【2021年2月】

みどりの保育園 四谷
(LINE様 事業所内保育所)

【2021年4月】

ポピンズナーサリースクール代々木上原 (認可)
ポピンズナーサリースクール片倉町駅前 (認可)

ポピンズナーサリースクール片倉町駅前



ポピンズナーサリースクール代々木上原



サタデースクールで海外体験

ポピンズ

ポピンズのインターナショナルスクール(恵比寿)がサタデースクールを開講。同スクールは、「平日は日本の保育園、幼稚園や小学校に通っているけれど、グローバルな環境も経験させたい」という保護者様・お子様にぴったりなALL ENGLISHで過ごす土曜日限定のスクールです。ターム(3~4か月)のうち、3回~と気軽に参加できるのも人気の理由。9時~15時までの6時間、フレンドリーな外国人の先生と英語のコミュニケーションを楽しみながら過ごしていただけます。ウクレレや、ダンス、アートなど、英語が初めてのお子様でも楽しめてプログラムも充実!



〈詳細はHPへ〉

www.poppins-palis.jp

【お問合せ】

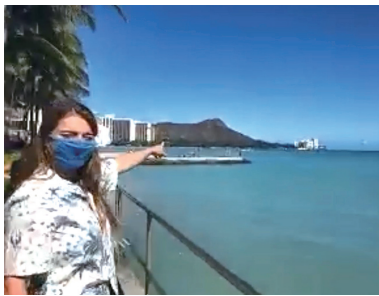
03-5791-2105またはpalis@poppins.co.jp

「ポピンズ・ケイキ・ハワイ」の安心・安全なお預かり

ポピンズ

昨秋のシェラトンワイキキホテルの再オープン以来、コロナ禍の状況に応じた運営を続けてきた「ポピンズ・ケイキ・ハワイ」は、今夏からルームオープンにて全面再開いたします。ハワイはワクチン接種率も高く、徐々に賑わいを取り戻しています。一方、ハワイと日本をつないでのオンラインレッスンも継続中。オンラインでつなぐことで晴れやかなハ

ワイの雰囲気を感じ、貝殻をあしらったフォトフレームの製作を楽しみました。翌日には完成したフレームを手に写真撮影! もちろん現地でも多彩なワークショップや体験をご用意しております。ハワイを訪れる際の大切なお子様の安心・安全なお預かりは、ぜひ「ポピンズ・ケイキ・ハワイ」をご利用ください。



〈最新の情報は下記にて〉

フェイスブック: www.facebook.com/poppinshi

ご予約・お問い合わせ: www.poppins.co.jp/hawaii/contact_reservation/

※日本人観光客の受け入れ条件、日本帰国時の注意事項に関しては最新情報をご確認ください。

SDGsの取り組みを、エデュケアにも

ポピンズ

これからの地球のため、人のために活躍できる人物を育成すべく、ポピンズでは「SDGs」を取り入れたエデュケアを展開。プログラムは、枯れても朽ちても終わりのない花の素晴らしさを体感する「フラワーアレンジメントをプレゼント」や、命を感じる「魚の3枚おろしの実演」、食への興味関心を引き出す「ポピンズ米育てよう」などと多彩。

オンラインとオフラインを組み合わせたハイブリッド型保育の中でSDGsを織り交ぜたエデュケアを実践しております。ナーサリーでのアクティビティやお子様たちの真剣な様子はPoppins公式Facebook ページでも多数紹介中。こうした日々のエデュケアを通して、感謝する気持ちや自然を大切にすることを育んでまいります。



フェイスブックで

情報発信中!

www.facebook.com/PoppinsCorporation

国際乳幼児教育学シンポジウム開催!

プロフェッショナル

6月下旬、3000人以上の参加登録をいただき、第12回ポピンズ国際乳幼児教育学シンポジウムが開催されました! 第一部ではダイバーシティについてハーバード大学教育大学院の先生とポピンズが行った乳幼児の異文化交流の研究結果を発表。出てきたキーワードは「Provocation（教育的刺激）」。「子どもたちは、世界中のお友達との交流を通して外見や言葉、文化の違いに気がつき、疑問を持ち、それを受容していく。そのプロセスがまさに「Provocation」となり、

「多様性」を学ぶということでした。第二部では「子どもたちのSDGs」をテーマとし、日々の生活の中からSDGsを学び取っていく子どもたちへの対応（言わない、止めない、教えない）、「見守る、問いかける」のスタンスを学びました。



ポピンズプラス「世界のミュージカルclass」

ファミリーケア

「夢をかなえるプラットフォーム」をコンセプトにしたポピンズプラス。その取り組みの中で、音楽〈心で感じ〉・身体表現〈体をつかい〉・言葉〈頭で考える〉をひとつにしたミュージカルを教育プログラムとして扱う「JOY Kids' Theater」とポピンズが企画した「世界のミュージカルclass～全6回コース～」を実施。「モアナと伝説の海」を題材にして、お子様お一人おひとりの将来の夢をセリフにしたほか英語の歌にも挑戦。ブロードウェイで活躍中の現役俳優によるオンラインレッスンも取り入れて、発表会というゴールに向けて

集中しました。迎えた本番は、それぞれが“自分らしい表現”で、楽しみながら立派な発表会ができました。プロフェッショナルな世界観を感じながら、お子様お一人おひとりが主役としてキラキラ輝く姿がとても印象的でした。

高齢者向け
在宅サービスの
コロナ禍での取り組み

ファミリーケア

お客様お一人おひとりに専属のコーディネーターがつき、家事・介護・看護の分野でオーダーメイドのサービスを実現する「ポピンズVIPケア」。コロナ感染が広がり、外出自粛を余儀なくされる日々が続く高齢者。そんな方々に向けてある時は訪問美容師、訪問メガネ屋さんをご手配し、またある時はお気持ちが沈み食欲が落ちたお客様へお好みに合わせたローストビーフのオリジナルレシピをご提案。おいしい食事を通じた笑顔溢れる時間を過ごしていただきました。PCR検査済みのケアスタッフを派遣するサービス等、いつでも安心してご利用いただけるよう、万全の「安心安全ケア」でお世話をさせていただきます。これからも「ポピンズVIPケア」は最高水準のホスピタリティ精神をもって、お客様に寄り添ってまいります。



株式会社
ポピンズホールディングス
代表取締役社長

轟 麻衣子

社長メッセージ

(株)ポピンズホールディングスの代表取締役社長に加えて、在宅ケア領域を担当する(株)ポピンズファミリーケアの代表取締役を拝命いたしました。

会長の中村が私の子育てを機に誕生させた「ナニーサービス」、祖父母をもう一人の家族のように大切にケアしてくれた「VIPケアサービス」など、私の今の幸せは在宅ケアなくしてありませんでした。多くの女性に質の高い

選択肢を提供することで、幸せな時間を提供できることを大変光榮に思っております。

そして6月に誕生した不妊予防サービス。不妊に悩む多くの女性が「～ねばならない」という周囲の無理解や社会的重圧などに苦しめられています。私たちは社会課題である不妊予防領域に最先端かつ正しい情報ご提供する、そして女性がかもっと自由に選択肢を選べる、「Well-Being」に満ちた世界の実現を目指してまいります。まずは小さな一歩かもしれませんがこれからも様々な形で貢献を続けてまいります。